再生可能エネルギー関連産業推進研究会運営事業

実技指導事業実施要領

（趣　旨）

第１条　この事業は、福島県ハイテクプラザが再生可能エネルギー関連産業推進研究会会員企業等に対し、広く活用が図れる福島県ハイテクプラザ保有技術を指導することで、企業等の技術力を高め、再生可能エネルギー関連産業の育成を支援することを目的としている。

２　この実施要領は、福島県ハイテクプラザ研修生受入要綱（以下「要綱」という。）における研修生の受入について、特に、再生可能エネルギー関連産業推進研究会運営事業実技指導事業に関する必要な事項を定めるものとする。

（申　請）

第２条　実技指導を希望する者（以下、「申請者」という。）は、「実技指導申請書（様式第１号）」（以下「申請書」という。）をハイテクプラザ所長（以下「所長」という。）に申請するものとする。

（実技指導費用）

第３条　申請により実技指導を受ける者（以下「研修生」という）が実技指導のために使用する物品の購入費用は、福島県ハイテクプラザが負担するものとする。

２　実技指導費用により取得した物品は、福島県に帰属する。ただし申請者または福島県に特別の理由がある場合、帰属については別途協議することができる。

３　実技指導にかかる福島県ハイテクプラザ職員の人件費、使用機器の電気代、機器のメンテナンス費用は、福島県ハイテクプラザが負担することとする。

（承認手続き）

第４条　所長は、申請者から第２条の規定による提出があったときは、当該申請書の内容について、書面確認するとともに必要に応じて現地調査等を行い、研修生の受入可否を判断するものとする。

２　所長は、申請者への実技指導が適当と認められる場合は実施を決定する。

３　所長は、実技指導の実施を決定したときは、速やかに申請者に対し「実技指導承認通知書（様式第２号）」により通知するとともに、産業創出課に報告する。

４　所長は、提出された申請書が不採択の場合、「実技指導受入不承認通知書（様式第３号）」により申請者に通知する。

（実技指導の開始および中止、変更など）

第５条　福島県ハイテクプラザは、承認通知書を以て実技指導を開始する。

２　所長は、実技指導の実施にあたり、必要に応じて申請者と知的財産等の扱いに関する覚書を締結することができる。

３　以下のいずれかに該当するときは、申請者および福島県ハイテクプラザの双方で協議の上、「実技指導計画変更・実技指導中止申請書（様式第４号）」により実技指導計画を変更又は実技指導を中止することができる。

（１）災害その他ハイテクプラザの責に帰し得ない理由のため、実技指導の継続が困難な場合や実技指導計画の大幅な変更が必要になった場合。

（２）申請者から中止又は変更の申請があった場合。

４　３の申請を受理した場合は、申請理由・内容を審査し、「実技指導計画変更承認・中止承認通知書（様式第５号）によりその結果を遅滞なく提案者に通知する。

（研修生の遵守事項）

第６条　研修生は、所長及び所長が指名した福島県ハイテクプラザ研修担当者（以下、「担当者」という。）の指示に従い、実技指導に専念し、次の各号に掲げる事項を遵守するものとする。

（１）設備及び機械器具等の使用については、担当者の管理の下に行うこと。

（２）実技指導において事故等のあったときは、すみやかに担当者に報告すること。

（３）実技指導期間中において知り得た秘密は、他に漏らさないこと。

（損害賠償）

第７条　研修生が、実技指導期間中に故意又は過失により設備等を損傷した場合は、申請者の責任において、その損害を賠償し、又はこれを原状に回復するものとする。

（研修修了の報告など）

第８条　所長は、実技指導修了後、速やかに「実技指導修了報告書（様式第６号）」により実技指導結果を申請者に報告するものとする。

２　実技指導を受けた企業名および実技指導題目は、原則公表とするが、申請者から公開を望まない旨の申出があった場合この限りではない。

（事　務）

第９条　本事業の事務は、産学連携科で行う。

（補　則）

第１０条　この要領に定めるもののほか、実技指導の実施に関し必要な事項については、申請者と所長が協議の上、その都度定めるものとする。

附　則　　この要領は、平成２５年７月８日より施行する。

附　則　　この要領は、平成２６年９月１７日より施行する。

様式第１号

平成　　年　　月　　日

福島県ハイテクプラザ所長

 　　　　　　　　　　　　　所在地

 　　　　　　　　　　　　　名　称

 　　　　　　　　　　　　　代表者　職　氏名　　　　　　　　印

平成　　年度再生可能エネルギー関連産業推進研究会運営事業実技指導申請書

下記により貴所の実技指導を受けたいので、再生可能エネルギー関連産業推進研究会運営事業実技指導事業実施要領に同意した上で、第２条の規定に基づき下記のとおり申請します。

記

１　実技指導目的

２　実技指導題目

３　実技指導場所

４　希望指導期間　　平成　　年　　月　　日　～　平成　　年　　月　　日（　　日間）

５　研修生氏名

 及び申請担当責任者　職氏名

様式第２号

○○ハイテク第　　　号

平成　　年　　月　　日

　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　福島県ハイテクプラザ所長

平成　　年度再生可能エネルギー関連産業推進研究会運営事業実技指導承認通知書

　平成　　年　　月　　日付で申請のあった研修生受入れについて、下記により承認しますので、通知いたします。

記

１　研修生氏名

２　実技指導題目

３　実技指導場所

４　指導期間　　平成　　年　　月　　日　～　平成　　年　　月　　日（内　　日間）

５　研修担当責任者職氏名

 （事務担当　産学連携科　　　　　　TEL024-959-1741）

様式第３号

○○ハイテク第　　　号

平成　　年　　月　　日

 　　　　　　　　　　　　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　福島県ハイテクプラザ所長

平成　　年度再生可能エネルギー関連産業推進研究会運営事業実技指導不承認通知書

　平成　　年　月　　日付で申請のあった研修生受入れについて、次の理由により承認できませんので、お知らせいたします。

記

理由

（事務担当　産学連携科　　　TEL024-959-1741）

様式第４号

平成　　年　　月　　日

　福島県ハイテクプラザ所長

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所在地

 　　　　　　　　　　　　　名　称

 　　　　　　　　　　　　　代表者　職　氏名　　　　　　　　印

平成　年度再生可能エネルギー関連産業推進

研究会運営事業実技指導計画変更・中止申請書

　○○ハイテク第○○○号で承認された実技指導を、平成　　年　　月　　日をもって計画変更・中止することとしたいので、申請いたします。

記

１　実技指導題目

２　研 修 生　　　職　氏名

３　承認期間　　　自　平成　　年　　月　　日

　　　　　　　　　至　平成　　年　　月　　日（　　日間）

４　計画変更の理由・中止する理由

様式第５号

○○ハイテク第　　　号

平成　　年　　月　　日

　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　福島県ハイテクプラザ所長

平成　　年度再生可能エネルギー関連産業推進

研究会運営事業実技指導計画変更承認・中止承認通知書

　平成　　年　　月　　日付で申請のあった実技指導の計画変更・中止ついては、下記のとおり計画変更の承認・中止の決定いたしましたので通知いたします。

記

１　研修生氏名

２　実技指導題目

３　計画変更承認理由・中止承認理由

（事務担当　産学連携科　　　　　　TEL024-959-1741）

様式第６号

○○ハイテク第　　　号

平成　　年　　月　　日

　　　　　　　　　様

福島県ハイテクプラザ所長

平成　年度再生可能エネルギー関連産業

推進研究会運営事業実技指導修了報告書

　平成　　年　　月　　日付で申請のあった実技指導について修了いたしましたので報告します。

記

１　研修生氏名

２　実技指導題目

３　指導期間　平成　　年　　月　　日　～　平成　　年　　月　　日（内　　日間）

４　実技指導内容　別紙報告書（様式自由）のとおり

（事務担当　産学連携科　　　　　　　TEL024-959-1741）